

学校教育自己診断 集計結果のお知らせ

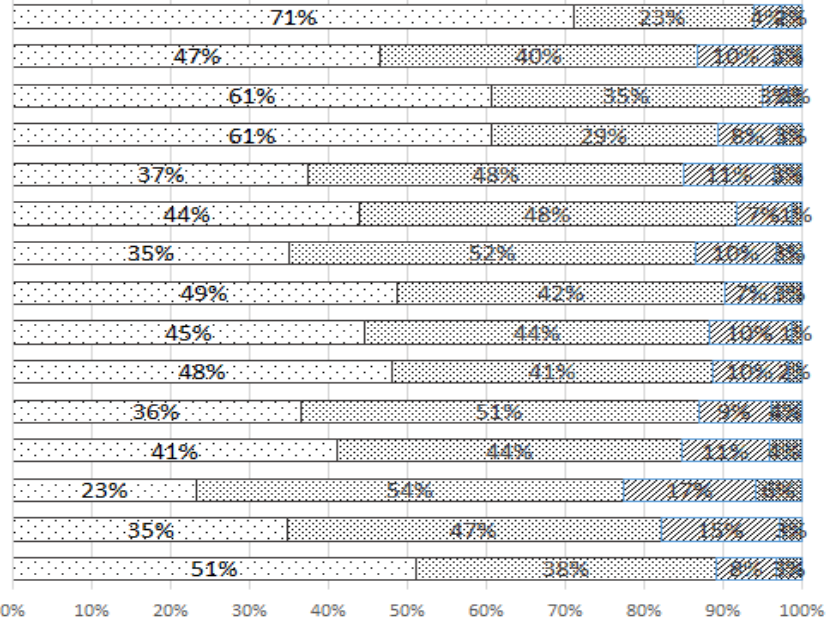
12月にご協力いただきました『学校教育自己診断』の集計結果をまとめましたので、以下のとおりお知らせします。まずは、保護者の皆さまの回答結果からです。保護者の皆さまからは416家庭からご回答をいただきました。



R3 学校教育自己診断 保護者集計



- ① お子さんは、学校は楽しいといっている
- ② お子さんは、授業はわかりやすいと言っている。
- ③ お子さんは、交通ルールを守り、安全に気をつけている
- ④ 学校は、おたよりやブログ等を利用して学校の様子をよく伝えている
- ⑤ 学校は、教育方針をわかりやすくつたえている
- ⑥ 学校は、大切にすること、人権を尊重し社会のルールを守る態度を育てている
- ⑦ 学校は、いじめのない集団づくりに取り組んでいる
- ⑧ 学校は、家庭への連絡や連携を適切に行っている
- ⑨ 学校は、子どものことへの相談に適切に応じてくれる
- ⑩ 学校は、子どもの間違っただ行動には正しく指導してくれる
- ⑪ 学校は、子どもをよく理解してくれている
- ⑫ 学校は、お子さんが困ったときに適切に対応している
- ⑬ 学校の施設・設備は、適切に整備されている
- ⑭ お子さんの家庭での学習量は適切である(宿題・自主学習・学習塾を含む)
- ⑮ 家では、学校のことを子どもとよく話している



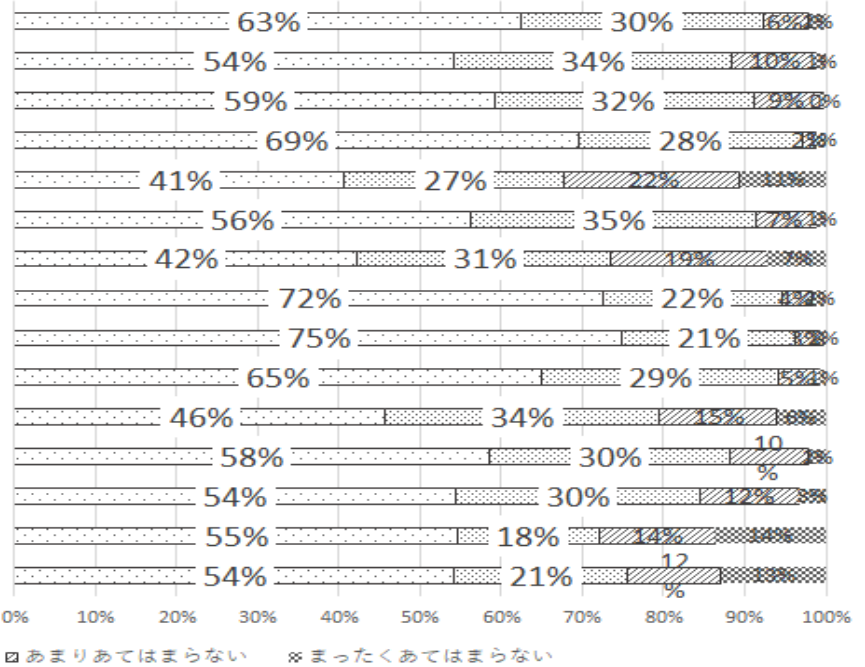
▶ほぼすべての項目で「よくあてはまる」「あてはまる」と肯定的な回答が8割以上となっています。多くのご家庭が学校を信頼してくださっていることに感謝申し上げるとともに、その信頼に応えていく責任もまた重く感じています。▶子どもたちが学校を楽しんでいること、授業に積極的に臨み、命や人権を大切にすることを育むことができているのは、ひとえにご家庭のご理解とご協力があることです。ありがとうございます。▶もっとも値の低い項目が今年度も「学校の施設・設備」でした。東館教室のランドセルロッカーや扉、学校周りのブロック塀などさまざまな環境整備を行ってまいりましたが、校舎・設備が老朽化している点是否めません。今後とも安全で快適な教育環境の整備に努めていきます。

R3 学校教育自己診断 児童集計

対象:4年生以上の児童
239名



- ① 学校は楽しい
- ② 自分から進んであいさつをしている
- ③ 先生はがんばったことを認めてくれる
- ④ 命の大切さや他人への思いやり、社会のルールについて学んでいる
- ⑤ 本をよく読んでいる
- ⑥ 授業はわかりやすい
- ⑦ 授業でわからないことは、先生に質問できる
- ⑧ 授業では、自分やだれかが発表する機会がよくある
- ⑨ 授業では、話し合う活動をする機会がよくある
- ⑩ 授業では、はじめにねらいやめあてが示され、終わりに学習を振り返る活動を行っている
- ⑪ いじめについて考えたり、話し合ったりしている
- ⑫ 先生は話や相談をよく聞いてくれる
- ⑬ 自主学習ノートをしている
- ⑭ 家で宿題以外の学習(塾や自主学習を含む)をしている
- ⑮ 家では、ゲーム機(スマホを含む)を使うルールや時間を決めている



次に4年生以上の児童に調査した集計結果です。▶今年も9割以上の児童が「学校は楽しい」「授業はわかりやすい」と感じながら日々登校できていることを嬉しく思います。児童の主体的で対話的な学習活動の充実を図っていること、めあてやふりかえりを重視した授業づくりといった本校の取組みの成果であると考えています。▶肯定的な回答が最も少なかったのが⑭の家庭学習についてです。全国学習状況調査でも平日や休日に宿題以外の学習を「1時間以下」「全くしていない」と答えた児童が約54%ありました。全国の平均約38%、大阪府平均が47%であることから見てもいささか低いようです。本校でも自学には取り組んでいます。もっと児童の自学自習力を高めていく必要があると思われるので、今後ともご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。▶⑮のスマホのルールを決めているというご家庭の値も昨年と変わりません。小学生のSNSの被害やトラブルが増えていますので、是非ともご家庭でのルール作りをお願いいたします。▶今回のアンケート調査の結果は次年度の学校教育の取組みの方針や計画に活かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。